



健康テラス



「アナフィラキシーとは」



そのだ内科クリニック
苑田 文成 先生

アナフィラキシーとは、アレルギーの原因となるものを食べる、触る、吸い込む、注入されるなどによって身体の中に入った時に、急激に進む全身に起こるアレルギー反応です。皮膚の痒み、喉の奥の痒み・違和感、などで始まることが多く、その後、息苦しさや立ちくらみが起きたり、全身に急速に悪化すると、死亡することがあり、緊急にアドレナリン筋肉注射、ステロイドや抗アレルギー薬の点滴が必要となります。

原因として食品、薬剤(ワクチンを含む)、検査で使用される造影剤、虫刺され(蜂、ヒアリ)などが多いようです。

食品としては乳製品、卵、ピーナッツ、小麦、そば、エビ、カニなどが多く報告されています。この中には、原因となる食品を食べただけでは症状がでないのに、食後2時間以内に激しく運動をすることでアナフィラキシー症状がおきる食物依存性運動誘発アナフィラキシーと呼ばれるものもあり注意が必要です。

アナフィラキシーを起こしたことがある人は原因物質を避けることは勿論ですが、アドレナリンの自己注射製剤(エピペン)の携帯を考慮する必要があります。

かい介GOの部屋



～あなたは、定年後何をしたいですか？～

7、8月号と、定年後など社会的役割からの卒業後の居場所について取り上げてきましたが、「もっと詳しく知りたい」「まだぴんと来ない」というみなさんに、きっと参考になる講座のご案内です。

地域参加デビュー講座 「ながよ版 定年後のすすめ」

問 介護保険課包括支援係 TEL：801-5822 FAX：883-2061

時 11月18日(土) 10時～12時

所 町水道局3階会議室

対 おおむね50～60代の方

内 第1部：定年後の過ごし方についての講演

講師 鶴田 康夫 氏 (長崎県すこやか長寿大学校シニアいきいきカレッジ講師)

第2部：長与町内で活動している団体の体験談発表

発表者 岡嶋 道子 氏 (長与町食生活改善推進員)

三井 朝松 氏 (南陽台ふれあいサロン)

定 60人

料 無料

申 電話または窓口、FAXで氏名、住所、電話番号をお知らせください。

日 11月10日(金)

他 主催 長与町・支えあい「ながよ」推進協議会

共催 長崎県すこやか長寿財団

詳しくは介護保険課へお尋ねください。

